

一般社団法人 都市計画コンサルタント協会

協会レビュー 2019 年第2号

トピック

日本都市計画学会との共同企画を開催しました!

日本都市計画学会第1回全国大会における

交流会とポスター展示・ポスターセッション開催報告

昨年の11月に大阪で開催されました、日本都市計画学会第1回全国大会において、学会と当協会の共同企画として、「認定都市プランナーとの交流会」及び「『都市計画・まちづくりの仕事』をテーマとしたポスター展示・ポスターセッション」が行われました。

学会と当協会とは、都市計画実務発表会を平成 26 年度より共同して開催しており、新たなコラボレーションが実現しました!

共同企画当日の様子は、当協会の関西地区協議会に取材の協力をお願いしたところ、快諾をいただき、本号の発行に至りました。以下は、1日限定の特派員を務めていただいた畠中誠司様 (パシフィックコンサルタンツ(株))を中心に、関西地区協議会の皆様による報告となります。畠中様、関西地区協議会の皆様、有難うございました。(編集チーム 津端)

共同企画の趣旨と目的

日本都市計画学会が、都市計画に関する多様な情報を共有し、官学民の多彩な人々が交流する場として、「全国大会」を本年度初めて大阪で開催することとなりました。その第1回全国大会開催を機に、日本都市計画学会と民間実務者の団体である都市計画コンサルタント協会との共同企画として、認定都市プランナーとの交流会及び「都市計画・まちづくりの仕事」をテーマとしたポスター展示・ポスターセッションを開催しました。

これらの共同企画は、研究者や学生のみならず、都市計画に関わる行政や民間実務者などの多 彩な大会参加者に対し、都市計画コンサルタントの仕事に対する理解を広げ、ひいては業界の地 位向上に資することを目的としました。

開催プログラム

日本都市計画学会第1回全国大会は、2018年11月16日(金)~18日(日)の3日間開催され、このうち共同企画は、第1日目(16日(金))と第2日目(17日(土))の2日間のプログラムで実施されました。



【日本都市計画学会第1回全国大会プログラム】(★が共同企画部分)

(第1日目) 日時: 2018年11月16日(金)11:30~19:30(雨天決行)

会場:大阪府立中之島図書館3階多目的スペース2

内容:(1)エクスカーション「水都大阪を巡る舟遊び」

(ルート: 淀屋橋発着 土佐堀川→木津川→堂島川→土佐堀川)

(2)パネルディスカッション「大阪の水辺プランニング」

(3)ポスター展示「都市計画・まちづくりの仕事」★

(4)交流会「認定都市プランナーとの交流」★

(第2日目)日時:11月17日(土)

会場:大阪大学吹田キャンパス 内容:(1)学術研究論文発表会

(2)ポスターセッション(コアタイム 12:00~13:00) ★

(3)ワークショップ + 都市計画報告会

(4)都市計画法 50 年・100 年記念シンポジウム

(5)懇親会

(第3日目) 日時:11月18日(日)

会場:大阪大学吹田キャンパス 内容:学術研究論文発表会

ポスター展示・交流会(全国大会・第1日目)

全国大会第1日目は、大阪府立中之島図書館及び中之島の水辺で開催されました。中之島図書館本館は、明治37年に住友家の寄付により建てられたものであり、外観はルネッサンス様式、 内部空間はバロック様式を基本にデザインされた、大阪を代表する歴史的建造物です。

この中之島を舞台に、「大阪の水辺」をテーマとして、水上から土佐堀川→木津川→堂島川→ 土佐堀川の風景に触れるエクスカーションや、「大阪の水辺プランニング」をテーマとしたパネ ルディスカッション(【コーディネーター】嘉名光市氏(大阪市立大学)、【パネリスト】井口勝 文氏(INOPLAS 都市建築デザイン研究所)、川上卓氏(大阪府都市整備部)、泉英明氏(旬ハートビートプラン)が開催されました。



大阪府立中之島図書館



パネルディスカッションの様子

ポスター展示は、この会場と一体となった隣の空間で開催され、エクスカーションやパネルディスカッション参加者に加え、一般の来場者にも、各社(都市計画コンサルタント協会含む 19



社)が準備したポスターをご覧頂くことができました。







ポスター展示会場(大阪府立中之島図書館 多目的スペース 2)

第1日目の最後のプログラムとして、パネルディスカッション・ポスター展示会場全体を使って交流会を開催しました。交流会には96名の参加者がありました。日本都市計画学会全国大会参加者相互の交流という目的に加え、認定都市プランナー制度や都市計画コンサルタント優良業務登録事業(ejob事業)の紹介などを通して、プランナーの仕事を若い世代に知っていただくことを目的としました。

そこで、交流会の冒頭、認定都市プランナー制度運営委員会 佐伯 直委員長による「認定都市プランナー制度」の説明、ejob 事業 運営委員会 柳沢 厚委員による「都市計画コンサルタント優良業 務 登録事業 (ejob 事業) 制度」に関する説明を頂きました。

さらに、ejob 事業制度の趣旨を理解し、発注者側、受注者側それぞれでこれまで最も多くの業務を登録し、制度の普及に尽力された、静岡市及び昭和株式会社に感謝状の進呈を行いました。



佐伯委員長による認定都市 プランナー制度の説明



柳沢委員による ejob 事業の 説明





ejob 事業の感謝状贈呈 左:静岡市 右:昭和株式会社



その後、研究者、学生、行政職員、コンサルタント実務者等が、大阪の水辺での取組みや、都市計画・まちづくりに関する仕事、さらには認定都市プランナーや ejob 制度等を話題に、活発に意見交換を行う様子が見られました。



当協会松原会長による挨拶



学会横張真前会長による乾杯









交流会の様子(大阪府立中之島図書館 多目的スペース 2)

ポスターセッション(全国大会・第2日目)

全国大会第2日目は、大阪大学吹田キャンパス会場を移し、共同企画として「ポスターセッション」を開催しました。

日本都市計画学会の学術研究論文発表会やワークショップ等と並ぶプログラムの1つとして、 大学の教室をお借りし、前日のポスター展示よりもポスターの枚数を増やして開催しました。 11 時~15 時 30 分の時間帯で開場し、12 時~13 時の1時間をコアタイムとして、説明者がポスターの内容を来場者に説明する時間を設けました。

コアタイムには約60名、開場時間全体で約100名程度の来場をいただき、各社の説明担当者は、学会参加の研究者や学生に対し、コンサルタントの仕事の魅力や実情について熱心に語りかけていました。















ポスターセッションの様子(大阪大学吹田キャンパス)

まとめ

今回の共同企画は、日本都市計画学会と当協会の相互交流、都市計画コンサルタントの仕事への理解醸成、さらには、若手実務者へのポスター製作や説明を通した発表機会の提供といった観点から、非常に有意義な機会となりました。

ポスター展示・セッションには、19 社からポスター展示に34枚、ポスターセッションに53枚ものポスターが出展され、ポスターで会場いっぱいとなりました。それぞれのポスターからは、各社が取り組む仕事や社風の違いなどを感じ取ることができ、その違いを楽しみながらご観覧いただくことができました。またなにより、実際にポスター製作に携わった若手実務者にとっては、他社のポスターを見たり、技術者と交流したりすることを通して、大いに刺激を得たのではと思います。

一方で、ポスター展示・セッションの目的や主旨が必ずしも明確でなく、訴求したい対象に対して PR しきれなかったという課題も見られました。特に、学生にコンサルタントの仕事の醍醐味を伝えることを、共同企画のねらいのひとつとしていましたが、第1日目のポスター展示(パネルディスカッション参加者も含め)では、結果として学生の参加者は少数にとどまりました。また、都心の図書館を会場としましたが、建物のやや奥まったスペースであったことや呼び込みの不足などから、一般の来場者も少ない結果となりました。学生や一般の方に、都市計画コンサルタントの仕事に関する理解を深めるという目的の達成については、やや限定的となりました。

交流会は、「認定都市プランナーとの交流」という名目で開催され、その制度の概要や意義に関する一定の理解が得られました。会場には、実際に認定都市プランナーが複数参加しており、



交流会を通して、若手技術者等の認定都市プランナー取得意欲の促進につながったものと思われます。ただし、どなたが認定都市プランナーであるかを分かりやすく明示していなかったため、認定都市プランナーにフォーカスした形での交流にならなかった側面もあり、進め方に工夫の余地があったのではという意見も聞かれました。

共同企画開催に際しては、日本都市計画学会関西支部及び当協会関西地区協議会にて検討部会 を構成し、協議を重ね、企画内容の決定や準備作業を行ってきました。学会側、協会側それぞれ のメンバーの日常からのほどよい距離感(関西・大阪ならではの顔の見える関係性)が、準備に 際しての良好なチームワークの発揮につながり、その関係性は一層深まったと感じられます。

こうした第1回全国大会共同企画開催の意義と反省点を踏まえ、来年度以降も開催される全国 大会の地で、こうした企画が継続開催されることに期待します。

文責 都市計画コンサルタント協会 関西地区協議会

ICHIUR/

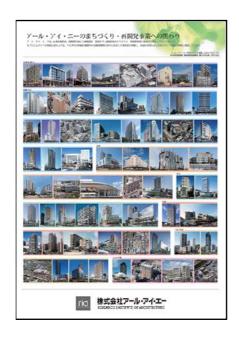
ポスター展示・ポスターセッションに展示された各社・各団体のポスター

ここでは、承諾をいただけた出展者のポスターのみ掲載しています。

紙面の都合上、各社1枚のみ掲載させていただきます。

協会ホームページ(「協会活動」の関西地区協議会)にすべてのPDFデータをアップしていますので、あわせてご覧ください。

https://www.toshicon.or.jp/katsudo#h30-panel





左:アール・アイ・エー 右:市浦ハウジング& プランニング

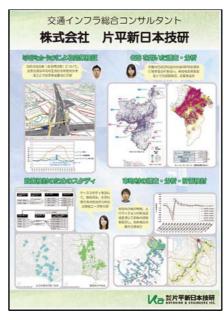






左: エックス都市研究所 右: オオバ





左: オリエンタル コンサルタンツ 右: 片平新日本技研



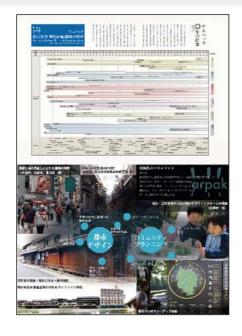


左:かんこう

右:国際開発

コンサルタンツ







左:地域計画建築研究所 右:中央復権 コンサルタンツ





左:都市・計画・設計研究所

右:パシフィックコンサルタンツ





左:ヘッズ 右:安井建築設計事務所







左: リージョナル デザイン 右: ワークシップ





左:都市の聖地づくり

研究会

右:都市計画

コンサルタント協会

協会レビュー 2019年第2号(平成31年4月発行)

発行元 一般社団法人都市計画コンサルタント協会

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目一二番一八号 ハイツニュー平河 3 F

Phone 03-3261-6058 Fax 03-3261-5082 E-mail info@toshicon.or.jp

Website http://www.toshicon.or.jp/

編集責任者 須永和久